

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-87)、
廃棄物管理施設(62)、MOX燃料加工施設(2-48))」

2. 日時：令和5年8月18日(金) 13時30分～14時45分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任
安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安
全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係
員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX設工認総括副責任者 他4名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの当日の提出資料に
基づき、今後の進め方について確認を行った。

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

- ・ 竜巻防護、溢水防護等の事項については、令和5年8月17日のヒアリン
グを踏まえ、申請対象設備の分類及び構造設計等に係る整理の全体的な対
応方針に基づき作業内容を整理するとともに、構造設計等を説明する前段
階で整理すべき内容を明確にする。
- ・ 耐震については、次回審査会合以降の進め方も示す。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

7. その他

提出資料

「今後の進め方」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年

2月28日)

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画
の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

- ・ 令和5年8月17日 日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理
施設(2-86)、廃棄物管理施設(61)、MOX 燃料加工施設(2-47))

<https://www.nra.go.jp/data/000445012.pdf>

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	公開しました。
0:00:02	規制庁ヤマグチですとそれではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。
0:00:07	本日のヒアリングは令和4年12月26日に申請があった再処理施設廃棄物管理施設、また、
0:00:14	令和5年2月28日に申請があったMOX燃料加工施設の設工認申請について、ヒアリングにて事実確認を行うものになります。沼沢規制庁側の出席者を紹介いたします。
0:00:26	村長会議室からカミデタジリハバサキ。
0:00:32	フジワラ。
0:00:33	オオハシタケダヤマグチ。
0:00:36	その他WEBから、
0:00:39	コサクオオクボキシノオノ。
0:00:43	以上になりますとそれでは日本原燃の方から出席者の紹介をし、当資料の説明を開始してください。
0:00:51	はい。二本木イシハラでございます。日本技術課の出席者でございますがSteeringチームとケットクノモトイシグロタカヤイシハラでございます。
0:01:03	六ヶ所側で再処理MOXの事務局も参加をさせていただいております。
0:01:08	はい。それでは本日付になってしまいまして本当は昨日出すつもりだったんですが本日の資料として今後の進め方と、
0:01:18	いうことでご説明をさせていただきます。
0:01:21	はい。これまでいくつかタスクを細分化しながら進めてきましたが共通、具体的な設備等の設計いわゆる共通12の、
0:01:32	進め方として
0:01:34	3ページですかね別添1で一番左側の長いというタスクをメインタスクとしながら、
0:01:42	それぞれの別の個別の項目でやるべきことを、溢水であったり竜巻というのを立ち上げ、かつ全体の
0:01:52	紐づけをしながら進めていくと、最その次の段階としては、それぞれの共通所に説明をさせていただくステージに結びつけていくということでございます。
0:02:07	全体の共通2としてのまとめでございますが、8月9日17、ヒアリングをさせていただきました。

0:02:15	それを踏まえた上で、共通要因の全体像も含めた資料としてどうを整理をしていくかと。
0:02:22	いうことを、今後も継続してこのタスクでまとめていこうと思っ てます。
0:02:28	現状、23日の資料提出29日やということで整理をさせていただ いて ございます。
0:02:35	個別にこれまで再処理の設計説明分類の設定とかっていうこと でタ スク 挙げてましたが、これも全体の共通順位としての作成方針であ つたり、 説明の目的の中の一部でなりますので、
0:02:48	この中であわせて整理をさせていただくと。
0:02:51	重大事故としてやっていたものを同じくで全体の共通上に結 びつ ける ために必要な要素を整理していくという意味ではこの中で、 合 わ せ て や っ て い か せ て い た だ こ う と 思 っ て ま す。
0:03:03	はい。これが1番目でございます。
0:03:06	実際個別具体の資料は、共通要因の説明グループ1ということで、 9月 14日に費用を行うべく今、整理をしています が結局は、
0:03:19	一番最初の(1)のポツの状況を踏まえて整理が必要なものだ と思 っ て ま す。
0:03:25	はい。(2)番で竜巻を挙げています。昨日ヒアリングさせて い た だ き ま し て、
0:03:31	今日通常にやるまでに、
0:03:35	整理をしておかなきゃいけないことっていうのは何なのか い う こ と を、
0:03:40	ヒアリングの場でもいろいろとやりとりをさせていただきました の で こ れ 資料提出ヒアリングタイミングを別途設定としてますが、 少 な く と も、 佐々昨日のヒアリングを踏まえた対応方針のリストを で す ね、
0:03:52	来週の火曜日ぐらいには出させていただきます、方向性の
0:03:59	そごがないかどうかということの確認をさせていただく、 ヒ ア リ ン グ を セ ッ ト さ せ て い た だ け ら ば と 思 っ て ま す。
0:04:06	はい。そういったのも踏まえかつ、(1)のタスクの状況も 踏 ま え て、
0:04:11	竜巻の、外的事象対策設備等の設計説明分類に応じた共通 時 に 展 開 を し て い く い う こ と か と 思 っ て ま す。
0:04:21	はい。(3)の溢水は前回のご説明から、ヒアリングの日付 を 変 え た だ け で ご ざ い ま す。 は い。
0:04:30	はい。日本耐震関係でございます。

0:04:34	両括弧 1 の補足説明資料(2)が次回会合での説明資料案パワーポイントと、状況でございますけれども、両方ともですね、既存申し上げますと 8 月 21 日に資料を提出。
0:04:48	の予定をしております。で、8 月 23 日のもともと午前中にあったところが今年後にリスケされて、午後のヒアリングをいただくということになっておまして、
0:05:00	もともと午前中時にはコウノ御説明共通、二つの御説明
0:05:07	1 時間ぐらいいちちょっとお時間いただけないかなというところで 24 日にも入れさせていただいていたんですけれども、23 日の午後になったということで若干ちょっとお時間いただけるのかなという思いを、
0:05:19	持ちまして 23 日にご説明し切るという立て付けをちょっと考えて今 23 日の午後に入れさせていただいて、一応 24 日のところは、今のスケジュールのところでは、今空欄になっているところがございますけれども、
0:05:33	2030 日の御説明状況を踏まえまして、やはり少しもう少しお時間いただきたいということになったら申し訳ありませんけどまた 24 日なり、その時点で、ちょっと追加のご説明の
0:05:46	だなというふうに考えているところでございます。以上でございます。
0:05:51	はい。
0:05:54	受けて 4 ページ 5 ページで参考でスケジュールをつけております。前回の今後の進め方で、この設工認に限らず、全体として今進めているものを、
0:06:05	この中で表させていただくということで、
0:06:11	8 月 23 日に入っている IIIAS もそうですしあとは、濃縮の関係のものが 20 日いて、入っております。
0:06:20	事業変更許可関係で今後の設計プロセスを運用改善していく必要があるということを申し上げさせていただいたものの、面談というのを 31 日にさせていただいております。
0:06:36	こういう形で、必要なパーツをそれぞれリンクもあるものもありますので、入れさせていただいて全体がわかるようにということでスケジュールの方法を整理を今後させていただきたいと思っております。
0:06:50	若干謝らなければいけないのが、今日出すはずだった IIIAS インターフェースの資料はですねすいません若干社内の調整がうまくいかず、
0:07:00	月曜日にスライドしてしまってますなるべく早く、
0:07:03	提出をさせていただきたいと思っております。現状の状況でございます。
0:07:08	はい。

0:07:10	あと後ろに参考にということで、共通中に関係設計の方の検査会合での説明をし続けてます。これはスケジュールを示させていただいている資料自体の案は21日に出しますので、その中で、
0:07:25	アノイセ、詳細は説明をさせていただこうと思ってます現状考えてる。
0:07:31	骨格というのがどういうものかということで、今参考でつけさせていただいたと。
0:07:37	でございます。
0:07:38	はい。説明は以上です。
0:07:41	静聴ヤマグチです。それでは規制庁側から確認ございましたらお願いします。
0:07:49	規制庁の藤原です。
0:07:51	衛藤。
0:07:52	前回から結構、
0:07:54	変更かけて、共通事業の中で結構いろいろとされるという
0:07:58	説明だったと思うんですけど、その設計説明購入とあと、ざっくりと衛生関係のって話をされたんですが、
0:08:04	DBと合わせてっていう話をここでっていうことで理解でいいですか。はい。井浦ニシダでございますはい。
0:08:13	ディー・ディー・エスの評価も含めた仕分けの話ですね、資料に資料3でどうやって説明をしていくつもりかってイメージも含めて、このタスクの中でやらせていただければと思ってます。
0:08:23	規制庁の藤森です。
0:08:25	そうした場合2、3ページのフローというかこの関係性の図でいうと、
0:08:32	この矢印が入らないノダセットイシダと思ったんですけど、それは認識がちょっと漏れてたってことですか。はい。弓削西原でございます下に預けてしっかり安心をしたのでこれあれですけど、
0:08:43	はい。植野SEのところには本当は入らなきゃいけないですね。はい。
0:08:47	規制庁の藤原です。DBAの仕分けというか考え方の整理なので、こういったところに行くと思いますし、あと、文章1ページ目のところで、
0:08:57	十時17でっていうことは後で腰を据えてっていう形にされるということなんですけど、それを理解するものの、3ページ目ではそれが全く見えない形になってしまっている。
0:09:08	だから、井清なんかも資料提供、9月下旬のものも含めてこちら辺に書かれているんですけど、十時中なのか見えなくなっていったというところで、あとその後ろに参考でつけていただいたスケジュールなんかでは、

0:09:20	9月8日に提出、一応仮ですけど、置いてあるので、こういったところも含めると、3ページ目でも一応見えるようにはしておいていただいた方がいいのかなと思います。認識いかがですか。はい。乳井西原でございます。はい。おっしゃっていただいている通りだと思いますので全体の中での中で17日、
0:09:38	意見というのをちょっと明確にした上で、どういうリンクになるのか、どういうことを今、1の時期に明示するとか計数のかというのは、3ページの中で、もうちょっとわかりやすく色彩を確認したいと。
0:09:53	ぜひよろしくお願ひします。あと4ページ目のところの23日に、もともとその設計説明文に答えてたのが上の中で対応ということで共通12で含めてということなんですけど。
0:10:05	昨日のヒアリングを踏まえた対応もこの中できちんと聞けるって思っていますか。さっき説明通りの考え方とか、はい。ようギリシャでございます。はい。本部だけではなくて、参考的な扱いで例の樹形図とは言わないんですけど、建設デブリの考え方とかも含めて、
0:10:23	23日の対応の中でお示しできるように、
0:10:27	準備をしたいと思ひます。はい。
0:10:30	規制庁、藤原です。わかりましたよろしくお願ひします。とりあえず私の方から一応、
0:10:38	アノ谷です。途中では少しされたような気はするんですけど、昨日のヒアリング熊取共通12のコメントリストの方も竜巻の方も、
0:10:49	要は対応どうするかっていうのを整理してっていう話です。ごめんなさい。
0:10:54	これは景気対策。はい。人間のイシダでございますすいません、そういうことですね次の共通要因の方のコメントリストを改め対応方針リストは、本日出すべく今準備をしています。はい。
0:11:07	竜巻の方は
0:11:10	同じように対応方針リストとして整理をして、
0:11:14	今、先ほどは口頭で火曜日と申し上げましたができるだけ早くというふうには思っています。はい。
0:11:20	今日の辺りです。それと3ページのほうで書いて、9月12月中旬っていうやつは、この間にいるってことなんですかね。8月17日後9月90の間に、
0:11:35	はい、日本イシハラでございます。そうなりますはい。

0:11:41	西青井崎田ですけど、まずは認識を合わせようっていうことなんで、そんな時間かかるような話でもないと思っているので、天体をいただければと思い
0:11:58	コサクです。
0:12:00	すいませんちょっと音声がかうまく繋がらなかった。
0:12:04	聞き取れなかったんですけど、
0:12:06	共通 12 の対応方針については今日提出って言われました。
0:12:11	はい。新美インダでございます。そのつもりで作業、私も含めてやっておりました。はい。
0:12:20	規制庁不足です。それで、その方針が、
0:12:26	認識合ってるかどうかっていうののヒアリングはシェールとかっていうのをテーピングはいつやります。
0:12:34	はい、日本インダでございますそれが多分田尻さんが先ほど言われた話かなと思いますその認識が合っていないと、共通要因を 23 日出すもの自体が多分ず、
0:12:46	間違った方向に行く可能性もあるので、
0:12:49	はい。
0:12:52	そこはですね、考えます 20、違う。
0:12:59	23 がいっぱいなんだ。
0:13:01	竜巻が月曜日なされば 22 って手もありますけど、
0:13:08	はい、与儀西田でございます。はい。
0:13:12	22 日午前中とかで調整をさせていただければそこでやってそれも踏まえた上で、
0:13:22	23 に出すものがそれに沿ってなければそれも修正した上で、またスケジュールを改めて設定するという事で考えたいと思いますがいかがでしょうか。
0:13:33	規制庁コサクです。
0:13:36	21 日は、午前は別件があるので、あれですけど、午後に空いてたと思います。
0:13:46	今日資料出されるのであれば、月曜でもいいかなと思いましたが、適宜調整していただければと思います。
0:13:54	もう一つの竜巻の方が、ちょっと時間がかかるということでしたけど、
0:14:03	そちらも先ほど田尻が話したように、ワンクッション入れて認識を合わせた方がいい、或いはそちらに

0:14:14	ワンクッションというふうには、少なく機能の状況だと思ふところなので、そのためにも認識を合わせた方がいいかなと思ふとそれも
0:14:27	時間は別にヒアリングをして、
0:14:31	その次の作業も、
0:14:33	を明確にしていくってことをやった方がいいと思ふんですけど。
0:14:37	水曜日が目白押しなので、
0:14:41	やるにしても木曜日になります、です。はい、二本木西田でございます。はい。
0:14:49	おっしゃっていただいたように竜巻については、対応方針をまとめた上で、方向性の確認というのをやらせていただいて、次の作業に間違いのない形で進めさせていただけるようにと思ふますので、
0:15:06	対応方針の提出のタイミングを明確にしてかつ 24 日とかに入れさせていただくべく整理を、スケジュールの調整をさせていただければと思ふます。はい。
0:15:24	はい。規制庁コサクです。よろしくお願いします。
0:15:27	阿藤。IIIAS数の関係ですけど、月曜日資料提示で水曜日粘弾というこ等で、とりあえず、
0:15:37	前かあんまりはつきりしなかったところを整理をしてということだと思ふんですけど、
0:15:44	石原さん言われたように、
0:15:47	設工認としても大分
0:15:50	関連性がある、特にMOXの方では、SGの設計とのインタラクションをどうとるんだ。
0:15:58	それで民間をどう進めていくんだという話を、
0:16:02	していかなきゃいけないんで、
0:16:06	何となくそれが最初それを前のめりに話をしていたところ、
0:16:11	もうそれでバランスを崩して、全体の方に一旦五つ。
0:16:18	戻ってこれてないっていう感じがするんですけども、その辺りどう進めるIIですかね。はい、西田でございます。はい。おっしゃっていただいた通りもともとの発端の問題がどこに行ったかよくわからないぐらい、
0:16:31	が済んでしまってるので
0:16:34	今回、IIIASのインターフェース設計工事、維持管理ですかね、とかも含めたそれぞれのタスクを上げて、相関関係であったりということも整理をします、

0:16:48	その中から今、ゼンショーと関係をピックアップしてやってますけど、その次の優先順位としてその設計のインタラクションっていうかね
0:16:59	安全設計と、
0:17:02	セーフガーズの関係のところはどういうことを確認していかなきゃいけないのかというところを、タスクとしての調整をした上で、その具体的に展開をしていくと。
0:17:12	いうことを、をさせていただければと思います全体のタスクの優先順位の付け方とか進め方を今一度整理をしてお話をさせていただけるようにしたいと思います。はい。
0:17:26	はい。補足です。それは水曜日の面談でも触れられるように、はい。ということですかね。はい。宮西でございます。はい。水曜日、そうですね。
0:17:39	私から降ります。はい。大丈夫です。はい。はい。
0:17:43	はい。コサクでわかりました。あとは、影響評価書の精査をしていくっていうこと等と、タスクいくつかあると思いますんで、そのあたり、
0:17:55	交通整理ができればなと思いますんでよろしくお願いします。はい。乳井記者でございます。はい。承知いたしました。
0:18:05	静聴ヤマグチです。
0:18:08	ミツイについて、私の方から、実際、
0:18:29	いや、
0:18:31	ねえ。
0:18:34	出した。
0:18:36	これはあると。
0:18:51	ページの(3)の一つ目のポツで今整理してることって、この記載事項とか整理してます。
0:18:57	RIS見てますって言葉で書いてあるんですけど、
0:19:00	これ共通準備の前で、
0:19:04	工夫することとして設計として論点となりそうな事項があればそれを早めの方針まで確認する。
0:19:12	決まったんですけど、ここで
0:19:14	申請者の方にどう記載するかっていうそういう記載事項とかまでも、この前段階として、
0:19:23	アノや、
0:19:25	いえ、
0:19:26	考えない。

0:19:29	はい。日本原燃の高谷でございます。溢水のヒアリングにつきましては24日、資料提出するということでこの目的というところは、まず(1)共通12の全体の方針っていうところがあると思いますがこれをに対して溢水として、
0:19:46	どのように整理をするしていくかっていうところの、
0:19:49	説明を行いたいというふうに思ってますその中でこれまで受けていただいているコメント。
0:19:56	に関して基本設計方針への影響と、
0:19:59	いうところ、あとはその共通中に資料に資料3を説明していく上での前段で整理しておく、各コメント対応というところで具体的に言いますと対象防護設備のす。
0:20:13	選定の考え方とかですね。
0:20:15	そういうところの個別に説明しておかなければならない。コメントに対しては、説明しようというふうに思っております。
0:20:22	あと今後影響が大きいというかですね、コメントをいただいているところの、
0:20:30	個別の課題についても、準備をさせていただいて、その個別、共通12とは、少し違うところがあるかもしれませんが、先出しで、
0:20:41	この方針っていうところを説明させていただきたいなというふうに思っているというのが、今の状況でございます。ただ、基本的には共通住人に繋がる資料と、
0:20:51	前段階の整理というのが主となり、個別の説明事項っていうところもさせていただくと。
0:20:59	あと、AII、
0:21:02	うん、二つ目にありますどこまで記載事項をどこまで整理しているかというところについては、現時点では申請書の添付書類とか、補足説明資料、
0:21:13	どこまで書くかっていうところまでは、整理できていない状況で、それは共通順位の説明が終えた上です、パソコンに反映していくというような、
0:21:23	形で考えている次第でございます。
0:21:28	少し違いますか。
0:21:30	いやね。
0:21:34	そういう意味でいくとさっきの質問からいくと記載事項までコメントリストでやるつもりかと言われたんすよ。多分ノーなんですよ。そうですね。

	記載事項は共通要因で、補足も含めてセットでやりますっていうことでいいですか。
0:21:48	今の質問に答えたということ。承知いたしました。すいません、少し訂正させていただきます。はい。記載の中身というところでは、補足説明資料というところまで、
0:21:59	はい。回答させていただくということにさせていただきます
0:22:03	ます。はい。以上でございます。
0:22:06	です。
0:22:10	設計方針に影響がありそうな事故整理っていうのは
0:22:15	具体的には、これまで出したコメントだけじゃなく
0:22:20	整理はされてると思うんですけども、
0:22:23	直して確認をしてその設計上、設計とかに大きく影響がありそうな事項っていうのが、
0:22:31	あるのであればそれを方針まで確認するっていうのが、共通中に入る前の対策として、それを具体的に、
0:22:41	基本設計方針に記載していくかっていうのは共通 12 の中でやっていくっていう、
0:22:48	そういう仕分けになる。
0:22:53	はい。日本原燃の高井でございます。今いただきましたポイントというところでは、
0:23:01	私の今考えてる認識としては、
0:23:06	前段として基本設計方針に関わるのところ、内容というのはすべて網羅的に検討すると。
0:23:12	その上で今これまでの 3 月までやらせていただいた、
0:23:16	ヒアリングの中で、共通 00 の資料、別紙 1 で基本設計方針、
0:23:21	の資料ということでお示ししましたのでそこ、現時点での基本設計方針、
0:23:29	の記載というところは、今回のヒアリングでご提示させていただこうかなと。それ以降の、んついては共通 12 で、
0:23:38	検討していくという形になるというふうに考えております。
0:23:44	はい。規制庁コサクです。ちょっと。
0:23:46	かみ合ってるのかどうかよくわからないんですけど、基本設計方針の見直しを 24 日に提示する。
0:23:53	てことですか、何か今の言い方だと。

0:23:58	六条 00 資料も併せて提示するって言われているかのように聞こえますけど、そんな。
0:24:05	ことで対応されてます。本当に、
0:24:09	はい、日本原燃の高井でございます。今、現時点準備しているのはこれまでのヒアリングでのコメントをいただいて、各条 00 の別紙 1 の基本設計方針、
0:24:21	の、発電炉との比較だけは提示をしようというふうに考えております。
0:24:27	前回のヒアリングの状況でいうとそんなレベルにまで到達してなかったような気がするんですけど。
0:24:37	大丈夫なんですかね。
0:24:40	日本原燃の高谷でございます。ちょっと過去のヒアリングの事実関係というのは、させていただきまして
0:24:46	改めて資料準備というところでちょっと考えたいと思います。
0:24:52	補足です。ごめんなさい。過去というよりは、この間の、
0:24:56	DBSAの資料の中で、
0:25:01	溢水の対応についていろいろと、
0:25:06	記載されてましたけど、そこで大分疑問符を持っているところがあるんですけどね。
0:25:13	それを解決も、そういった概要ペーパーですら解決できていないのに、
0:25:20	基本設計方針の文面をブラッシュアップしていきますのでタスクを始めていいんですかっていうことを聞いてるんですけど。
0:25:33	はい。日本原燃の高屋でございます。
0:25:37	うん。
0:25:38	いただきましたコメントのおっしゃる通りで溢水ん関わる設計方針というところで、何を改めて、
0:25:44	お示しするかというところ、ちょっと社内で検討させていただきまして示ささせていただきたいと思います。
0:25:55	設計方針を見直すような話になって、
0:26:00	今日関野規制庁坂です。大丈夫ですかね。
0:26:04	昨日の竜巻もそうですけど、大本の基本設計方針を理解をしてどういう位置付けなのかっていうのは当然考えていただかなきゃ困るんですけど、
0:26:16	あと行って文面云々っていうよりはまず、どうあるべきかっていうのをちゃんと考えて、説明できるようにする、或いは、ちゃんと考え、

0:26:26	自分なりに整合とった認識をとれていってっていくということが大事であって、
0:26:34	いきなり資料作るだけ説明資料作んなきゃっていうふうなタスクを立ち上げてること自体が問題だと。
0:26:41	いうゴトウだと思ってます。それは今日の午前中の耐震の関係で面談で話があったところですけど、
0:26:49	その点は一睡も同じかなと思いますんで、しっかりと考えていただきたいと。
0:26:56	思います。その点でもう先日のDBSAのものも含めて、共通 12 の本文関係で整理をされると。
0:27:07	ということですから、
0:27:11	水の 24 日の資料ページっていうのは、大分その平行して進む感じのものにはなりますけど、
0:27:20	そう。
0:27:21	前ですね、来週の前半で話をしていた共通 12 の全体像と、
0:27:27	いったところに合わせて対応いただく必要があろうやっぱなど。
0:27:31	いうふうに思ってます。
0:27:35	なので、まず骨格しっかり示していただくと。
0:27:39	方向性としてちゃんと説明、整理ができていないかと、いうことを確認させていただいて、
0:27:50	00 資料なり共通中になると、
0:27:53	いうことで
0:27:56	ここでどういうことが示されていくのかなっていうのを、
0:28:00	作業が明確になっていかないと、読み込み、
0:28:05	精度が高くなってないと思うかなというふうに思ってます。それで言うとその 00 出しますって言うんですけど、共通住民の資料 2 っていうのがあった上で、それで 00 の方も反映しますっていうのが全体の流れだったはずなんですけど、なんで 1 線は逆行してるんですか。
0:28:26	日本原燃の高井でございます。
0:28:30	この点につきましてははですね私の認識不足のところもあったかもしれませんが共通資料 2 の内容というところを踏まえて基本設計方針というところ。
0:28:42	今後共通順位を作成していく上でのベースとなるということとして 1、説明、説明方針でいけば 1 ポツになると思いますが、
0:28:53	基本設計方針というところを、

0:28:57	1度、コメント対応として御説明修するということで考えておりました。でも先ほど出野はい。いただいたコメントを踏まえて、まず何をやるかっていうところの整理が必要だというふうに思っておりますので、
0:29:11	そこら辺を少しヒアリングでの説明内容というところは検討していきたいというふうに思っております。以上でございます。
0:29:20	規制庁コサクです。結局よくわかりませんが、00資料のブラッシュアップしてくってというのは、原燃社内ではやられるのは結構だし、先ほども言ったように、
0:29:31	基本設計方針な五十嵐なイダ城にせずに、常に認識しながら作業していくって意味では、あっていいと思うんですけど。
0:29:40	我々に提示して議論していくというフェーズでは今ないと思ってて、
0:29:46	これまで、
0:29:48	このタイミングで示されるものっていうイメージは00資料ではなくて、どういう体、どういうタスクがイスイを整理するに当たり必要だと思ってるのがそれをどういうふうに解決していくつもりなのかっていう対処方針を、
0:30:04	整理してくださいと。
0:30:07	これまで五月雨になっていて、しかも全部、ちょっと触れただけで解決しないことばかりなので、どう解決していくつもりなのかっていうのははっきりさせて欲しいということだったと思うんです。
0:30:22	解決して欲しいということじゃないんで、まずは昨日の
0:30:27	共通中に全体の竜巻と同じようにですね、
0:30:30	他対応方針ですかというのを整理をするということに注力していただければと思います。
0:30:38	はい。日本原燃の高でございます。承知いたしました。イスイ側においてもですね対応方針というところ。はい。整理をさせていただきたいと思っております。
0:30:51	市長の丹治です。
0:30:53	ちょっと一つの話はまた江藤イチノセ市岡より1点確認したいんですけど。
0:30:58	生徒先ほどハットリ並行的に進んでるんですけど、溢水でしてきてる内容って結局成果は何のパスもらうのって話。
0:31:06	話はいつやるんでしたっけ。
0:31:10	はい。入社です。そこは、ちょっと23がいいのかどうか

0:31:16	昨日の話を踏まえた対応方針リストでのヒアリングを踏まえて、全体キ ャッチアップしないといけないんですけど今、ページで言ってる一番左側 のタスクで全部そこは必要と思ってますけど、はい。
0:31:27	なので、先ほど、
0:31:29	まさしく水原さんが言われた、SAの線が伸びてないのはおかしいよね ってというのはそこを前提に整理をしようというのが前提でした。はい。社 長の流れは認識していて、共通中に踏まえて、24 日に出てくる資料の、
0:31:43	前段階で基本方針をっていう話ではあるので、
0:31:47	方針だけだったら示せるんですけど話かもしれないけど、24 日段階で示 そうとしている一定の資料っていうのは、
0:31:53	一部については示し一部を示せないっちゃうものなのか、今までの話な んか以前聞いたときなんか 1 示そうな流れだったと思うので、何までが 24 日で示されるのかなというのを少しだっ聞いてるんですけど。
0:32:06	飛ばしていいですよ。
0:32:08	はい。
0:32:09	日本原燃の高井でございます 30、24 日の資料提出 31 日の日におい ては、もうSAのところについては方針というところまでで、
0:32:20	これまでの 29 日の共通 12 の
0:32:25	本文全体奉仕整理方針というところから引っ張ってきた部分を反映して いきますルートを反映していきますというところも、
0:32:33	方針しか示せないかなと、いうふうに考えております。で、今後 9 月下 旬以降の共通順位の中でその、
0:32:42	具体的なところはお示するというふうに考えておりました。
0:32:46	以上です。規制庁谷です。共通 12 からパスもらえますよっていう宣言だ けがまず悪いぐらい。
0:32:54	日本原燃高井でございます。
0:32:56	配布したそうなると考えております。
0:32:59	はい。今日 2 人で方針ではあるので、今言われた、先ほど話し合ったり と、示しながらどう対応してくっていくのか、見えるようになっている、ま た議論ができる気がするんで、よろしくお願いします。
0:33:13	入社でそういう意味ちょっと全体のタックをまとめ、一旦はばらつきまた まとめてと言いながらまとめきってず、
0:33:23	おらず、何かそれぞれがうまくリンク取れてないので、もう一度ここは整 理をさせてください。

0:33:30	全体として共通場にも含めてどう進めたいのかっていうのを今一度すいません整理をして、それぞれのタスクの目的だったリリンクですね。それも含めて、あと前後関係。
0:33:44	整理をさせていただきます現状考えているのは少なくとも3ページで一番左側のタスクでほとんどのものを請負うと、ここで全体整理をやって、それぞれに必要なパスを与えていくということで、やろうかなとは思いますがそんなに効いてないところもありますんで、
0:34:00	そこを全体整理をさせていただきます。はい。
0:34:10	長コサクです。
0:34:12	山口さん。
0:34:14	とりあえず大丈夫ですか。
0:34:17	はい。
0:34:19	ちょっと
0:34:23	薄いなあ。
0:34:25	資料のイメージ。
0:34:29	ちゃんと持ってないんですけども、
0:34:33	多分、今その原燃、
0:34:35	嘉陽、
0:34:36	されてる資料は多分今までのコメントリスト、はい。
0:34:40	に対して、
0:34:43	どういう対応。
0:34:49	思うんですけど。
0:34:53	まずは、
0:34:54	対処方針を確認するっていうこと。
0:34:57	であれば、
0:35:00	今、
0:35:01	戸田氏、
0:35:02	旦那さんとか、そのあと銀ナカで見つけたものでも、
0:35:07	駄目ですけど、
0:35:08	その設計とかに影響がありそうな、論点となりそうな事項を、
0:35:14	何。
0:35:16	左側に並べて、
0:35:18	それに対して右側に、
0:35:22	形としましての改定。

0:35:24	何かちょっと単位がイメージ持ってなくて、
0:35:27	例えばこれまで出したコメントで、
0:35:31	プールのアフターとかは、耐震性のことが今宣言されてなくて、
0:35:37	これで耐震性の考慮はどうなんですかって話をして、
0:35:41	今含まれてないけど、これも耐震性もの。
0:35:45	耐震だけオガタまで言わないけどそういうのもやっていきますよっていう。
0:35:50	はい。議論が、
0:35:51	あったと思うんですけどもそれもちょうと解決はしてないんですけども、
0:35:56	こういうのを、
0:36:07	今であれば左側についてのキタノ、耐震性の設計に関してっていうことですか。
0:36:14	してあげて、
0:36:15	右側に対して方針として、
0:36:19	高野設計、
0:36:21	はい。
0:36:22	交流するっていうことをやってきますっていう宣言を書いていくとか、
0:36:27	その場でそういう宣言まで、
0:36:29	いないものは、
0:36:32	いつまでに、
0:36:35	こういうことを示す考えですとか、
0:36:40	あんまり、
0:36:45	はい。日本原燃の高谷でございます。おっしゃっていただいた通り設計に関する論点というところ、これまでのコメントを踏まえて費、
0:36:55	リスト化、左側にしています。それに対する対応方針として一部に関しては
0:37:03	簡潔に今、どういうステータスなのかっていうところを書かせていただきますんでトイレの負担の耐震性というようなところについては、リストに書くか、
0:37:15	個別の別紙として後ろに添付するかをして、その対応方針というところを記載をさせていただきたいなというふうに考えております。
0:37:27	いいですね。
0:37:29	うん。

0:37:32	まあ、今まではその資料に対するコメントっていう形でまとめられたと思うんですけど、
0:37:38	その溢水をまとめてくんで事前にさせていただいて確認しないといけない。
0:37:43	全単位で、
0:37:46	まとめ、
0:37:48	いえ、
0:37:49	全くその竜巻でいうと、開口部塞ぎます吉井ナカタニさん、現地確認で入ってる。
0:37:56	駒井アライてるって話違ってそれを結局下げますっていう話なんで、
0:38:03	そういう単位で、
0:38:05	はい。
0:38:08	はい日本原燃の高井でございます。今までいただいたコメントのリストというところを論点ごとに、グルーピングみたいな形で、
0:38:18	して対応方針ごとには整備をしようというふうに思っております。その一つが燃料プールの送信蓋と、というようなところもありますし、
0:38:30	屋外の主に水源に関する
0:38:35	方針というところもありますのでそういうところについては整理をして、対象方針というのをリストとしてまとめたいというふうに思っております。以上です。
0:38:46	ヤマグチですね。
0:38:48	それで対処方針っていうところまでのまずは確認していくっていうことで
0:39:01	に上げてるんですけど、ちょっと回答の時に、イエスかノーか言わんと、磯貝氏にして、何か違うこと違う言葉で書いてるから、もう聞いた方からしたら、
0:39:12	違うことを言うてるか、正しくわからんから、照屋その通りですと、もう1回のフカワ多分言わへんけども、そこをちゃんと言わんと何かごまかしてるように聞こえない。
0:39:22	多分、
0:39:23	質問は誠実に答えましょう。はい。
0:39:26	失礼しました。
0:39:31	規制庁コサクです。今の話で、対応方針のパネルというかまとめる単位というか、こうも食う列挙をどうしていくのかっていうのは適宜やっていただいて、
0:39:46	見せてもらいながら話をすればいいと思うんですけど、

0:39:53	今の件だけで言っても、共通住民で言えば、資料 2 で対応することもあれば資料 3 で対応することもあり、大本で言うと資料 1 でどう整理するんだということになったりと、
0:40:05	いうこといろんな視点が椎野支店じゃない、いろんな作業が、
0:40:12	絡んでくるんだと思うんです。さらに、プールの蓋の話で言えば、検査性だったりSGの関係だったりということもあったりして、
0:40:24	いろいろな考慮事項も上げなきゃいけないと、関連条文だったりなんなりということで、ピックアップしなきゃいけないそれも資料 2 にはねてくることと、
0:40:34	いうことだと思うんで、そういった
0:40:39	対応方針としては 1 項目にまとまるにせよ、作業としてはいろいろあってそれぞれ整合とってやっていきますっていうことは、
0:40:46	説明いただかないと認識できてるのかどうかっていうのがわかんないと思うんですけど、そこまでやられてます。
0:40:58	はい。今下のタカヤでございます。現時点では、まず作業中で、できていいる状況ではない、ありませんので二つの下旬以降、その資料、123 というところの、
0:41:10	内容を含めて説明をしたいというふうに考えております。
0:41:15	古作です。質問に対して、的外れな回答になってんですけど、私が言いたいのは、24 日に提示をする資料の中で、
0:41:26	ちゃんと対応方針としてそういうふうに展開をるところまでイメージを持って書けてますか、変えていくつもりになってますかっていう質問。
0:41:35	日本原燃の高谷でございます。
0:41:38	はい。
0:41:42	8 月 7、はい。正直、8 月 24 日の資料に、コメント対応方針として今、資料 123 というところで、かけて
0:41:51	今は解決しないので今後それを書くべきだというふうに考えておりますので記載をしたいと思います。
0:42:00	規制庁コサクです。
0:42:03	そ、
0:42:05	今の回答もちょっと長ったらしくたんですけど、結局は、現状だとそこまできてませんということで対応してきますんですけど、今の
0:42:16	宇藤だけを対応するのではなくて、今、例示で技と言ったんですけど、昨日話をしたことっていうのは、
0:42:26	竜巻に限ったことでもないし、共通 12 の本文に限ったわけではなくて、

0:42:34	前、
0:42:36	副について同じなんですわね。
0:42:39	それについて、タカヤさんは、把握機能の、
0:42:44	議論は把握してます。
0:42:48	はい。日本原燃の高井でございます。昨日の議論は把握しているつもりです。これまでの対処方針というところをまずしっかりと整理をすると言わなければならないというふうを考えて、
0:43:01	おります。その内、具体的な内容というところはこの共通 12 の全体方針のところの内容かなというふうに認識しております。以上でございます。
0:43:12	規制庁コサクです。今の回答だとちゃんと認識してもらってなくて、整理をするっていうのは入口だけそのあとの、
0:43:21	対応方針としてちゃんと具体を明確にする目的から照らして、どうしていくべきなのかということのビジョンをしっかりと、
0:43:31	文字化する、それを作業者、
0:43:35	まで含めて全体、関係者の認識共有ができるようにすると。
0:43:40	ということが必要でそれに値する資料を 24 日に提示していただきたいと思っております。昨日の前、
0:43:50	北井の話共通中に全体の話だったり竜巻についてもまだ十分できていないという状態で、全体については今日提示されるもの、
0:44:00	できてるかどうか。
0:44:01	SC竜巻のこれから精査ということなので、その状況をよく見て、最低限そこに合わせるぐらいの制度にはしていただかなきゃいけないし、
0:44:12	共通住民については、月曜日か火曜日にヒアリングになりますんで、その際に
0:44:22	出たコメントっていったことも含め、
0:44:25	して精度を上げていくという必要があると思って対応してください。以上です。
0:44:33	はい。日本原燃の高屋でございます承知いたしました。
0:44:39	長ヤマグチです。はい規制庁側から確認ございますでしょうか。
0:44:45	規制庁コサクです。もう 1 点ちょっと
0:44:48	ずれるんですけど、ずれるんですけど、これについては、今まで話した通り、

0:44:58	ウノしてた通りに入ってくるということなんですけど、竜巻の方が3ページだと同じように、共通12本分から入ってくるということではありつつも、
0:45:10	Nのヒアリングとかでも、DBの関係っていう、脳だけになってて、SAについてどうすんだっていうのが見えてこないんですけどそこはどうするつもりなんでしょうか。
0:45:23	一緒。はい。宮城石田でございます。はい。
0:45:29	先ほど藤谷さんとかからご質問いただいたSAとの、DBの関係は溢水だけじゃなくて竜巻含め他のものもやらないといけないと思ってます。
0:45:41	その整理を、今は
0:45:46	一番左側のタスクでやろうと思ってはいましたけどそのリンクも含めて全体どうやって役割分担して、それぞれをインプットアウトプットにするか。
0:45:56	ということが整理しきれない結果が、今日のやりとりなのかなと思いますので、
0:46:00	全体で何を整理しなきゃいけないか、どこのタスクでどういうことをやって、アウトプットとして誰に預けるのか、案ということと、スケジュール感がそもそも合ってるかということを今一度整理をさせていただきたいと思います。はい。
0:46:20	規制庁、細木です。竜巻はさほど溢水ほど難しくないはずで、さっさと入れりゃいいのについていうふうにしか思えないんですけど。
0:46:30	これもやっぱりあれですかね物下にしてて竜巻の人がそんなことを認識してないっていう体たらくだということなんです。
0:46:40	日本ギリシャでございます。体たらくではないとは思いますがはい。ちょっと、そうですね。
0:46:47	全体の整理をするっていう視点が、どうしてもそれぞれのタスクで偏ってる部分があるので、そこを、
0:47:01	規制庁、佐治です。ちょっと頭の整理をしたいんですけど、ちゃんとした整理はまだ聞けてないんですけど今まで、DBSAの整理、設計説明文の方のDSAの整理って何かやる中で、
0:47:14	基本的に竜巻とかに関していうんだったら、DBとそんな考え方変わらないですよって話を多分してきているはずだというのが多分日本のコメントの趣旨で、溢水は、条件が違ってくるので、想定しなきゃいけないものも多少ずれが生じてくるから、強制にしましょうねっていうちょっと難解だなんてのがある中で、

0:47:31	竜巻に関して一斉になったら、別に 1.2 でちょっと 1.2 竜巻いるわけでも何でもなくて、やらなきゃいけないことは変わらないはずで、それこそ建屋の中で守るんだったら建屋ですって言うた形のはずなので、
0:47:42	最初の吸収の考え方も別に新しいものが出てくるわけでも何でもない中で、何か、何を難しく考えてますかっていうところをはっきりさせると何か今後の見通しが見えそうなんですけど、どうでしょうか。
0:47:52	はい。日本原燃石原でございます正直申し上げて
0:47:57	もう終わってると思ってます。私的にはですよ、第 1 回で MOX でも建屋の話出て、DSA の話ジョイントして条件変わらないからってどういった橋渡しをそれからいいのかってのはもう整理が終わっていると思っていて、
0:48:09	その状況も含めて、すいません、このテーブルに並んでいる人間も含めてですよ、共通認識の同じレベルかっていうところだけだと思ってますよ、そこは。なのでそれができれば、同時にスタートしても別に何ぼあの話はできるはずだと思う。
0:48:24	そこがまだできてないと思っているので、どこのタスクでやるかっていうのを、
0:48:29	自分が持つてるタスクに全部預けてるだけで、何も、今から 1 から整理しなきゃいけないことはもう一つもないと思ってます。はい。
0:48:43	しちゃったんですけど。おっしゃられる通り、別に新しい話。
0:48:46	はい。よろしくお願ひします。すいません。
0:48:49	規制庁コサクです。上流の整理なんてやる。
0:48:55	必要がないぐらい、当たり前のことなので、結局は、
0:49:00	しかも共通中の全体としては DBSA 外部衝撃の対応はまとめてやりますという方針も整理されているので、
0:49:09	であれば、竜巻の中で SA の設備をどうしていくつもりなのかっていうのが入ってないっていうのが、平仄が合っていないってただそれだけなんです。
0:49:17	やることも大して違わなくてプラスアルファは SA 設備の屋外のものの固縛の仕方ということが、DB の中だけでは十分説明しきれないだろうっていうことで、
0:49:32	上手くっていうこと自体は入ってくると思うんですけど、その固縛方法が幾つかのパターンがあっってっていうのの説明をプラスしていく必要がある。具体的には資料 3 の中で、

0:49:43	図面を何か追加をするというようなことがあってってということだと思っ て、
0:49:49	そこに繋がるような整理を着々と進めるってことだけだと思ってる ん。
0:49:55	です。
0:49:56	そこに繋がるようなアクションが見えないのが心配でコメントしたというこ とですけど、ご理解いただきました。
0:50:04	日本原燃の石黒です。おっしゃった理解します。現状そういうことで説 明。
0:50:18	日本原燃の芝です。了解しました。現時点では確かにDBのことを、の みをですね、ところで記載していただいている、
0:50:28	作業そのものもDBに載っていたというのが実態ですので、SA、
0:50:32	含めて、
0:50:34	克明ながら検討していくようにしていきたいと。
0:50:38	そうです。
0:50:42	はい。規制庁コサクですよろしくお願いします。昨日の
0:50:46	ヒアリングで大本で確か、整理を整理をするというか、もともと整理され ているところに乗って、考えていって自分たちが何を言いたいのかって いうところを整理をし、
0:51:01	していくということ実務的にもそれでやっていって、やってたはずなの にってということなので、説明資料を作ろうとして、違うタスクをやっちゃうか らおかしいということだと思いますんで、
0:51:16	共通 12 のプロセスに乗ったところの施工ファイルで把握していただいて ですね、その上で説明してかなきゃいけないことっていうのを、来週 早々に衛星対象対応方針として提示いただいて、
0:51:28	方向性を確認して作業を進めていただきたいと。その中にSAについて も含めていただきたいと。
0:51:36	ということでよろしくお願いします。
0:51:38	人間のイングリロです。
0:51:40	そうです。
0:51:45	長ヤマグチです。そこは規制庁わからない。
0:51:48	ございますでしょうか。
0:51:51	規制庁の田尻です。あのさ、参考 2 についてなんですけど。
0:51:55	流されてるんですけど。
0:51:58	言われているのは、

0:52:00	前回からの会合の流れも踏まえながら、この整理しようとしてますよっていう考え方、ちょっと2人の話が入ってるように入っていないのでちょっとどっちを言ってるかがわかりづらいですよ。
0:52:10	ちょっと補足願えますか。はい、西田でございます参考にはですけども、6ページから7ページの前半までのタジリ考え方を、
0:52:20	説明しているだけです。
0:52:22	唯一、資料123っていうのの具体的なもののイメージを示しながら、こういうふうに、もともとよって目的を達成できるようにやっていますというところで、
0:52:37	具体的な資料のイメージも含めてここここをリンクさせてみたいな話をしようかなと思ってるのが最後のところ、具体的なという話だけです。
0:52:45	頭の方はもう完全に具体的な設備等の設計ってどういう枠組みですか。
0:52:51	2-1だけじゃなくていいのにも入ってますよって話と、
0:52:54	それぞれやるべきことっていうのがどういうことかということはどう整理していったらいいか、網羅性とか、体系立ててっていうことを達成しようかっていうところを書いてるだけ。
0:53:04	規制庁、佐治です。今のお話だと具体の中身を介護できるような利点はやっぱりない。いえ、最後の7ページ
0:53:23	こういう流れで説明しようと思ってるんですよっていうぐらいの意味は、
0:53:29	今日伴モリ江藤。
0:53:32	企業宛で
0:53:35	ちょっと、
0:53:45	延長ヤマグチです。%規制庁側からは、
0:53:51	規制庁コサクです。すみません。ちょっと今の音声は、
0:53:54	うまく、
0:53:55	取りづらくてよく把握できなかったんですけど、
0:54:00	私も参考2は、
0:54:03	聞いていたことがただダーッと書いてあるだけで何が追加情報ね、なんでしたっけっていうのがよくわからないんですけど。
0:54:12	あれですか、共通中にもう、
0:54:17	耐震建物08と同じように、
0:54:22	附属で付けてくつもりだったことなんですか。
0:54:26	日本イシハラでございます。つけるつもりはないです。はい。あくまでこういう整理をしていこうと思ってるイメージの世界でしかないの、

0:54:36	具体の話を添付でつけて審査会合でやろうという気はないです。
0:54:40	かつおっしゃっていただいた、目新しい情報は何も無いというのはおっしゃる通り、こういうふうに、2.1の資料を整理していかうと思っておりますという話をしたかったです。はい。
0:54:53	規制庁構造物、ごめんなさい。21日の資料、21日、21日にてですね。はい。
0:55:03	資料が、
0:55:05	どういうことを言いたいのかっていうことを端的に、今日は示していただければよかったんですけど、過去説明してるようなことをだらだらと書いても意味がなくて、それは
0:55:16	最後の資料でも示していただく必要はほとんどなくて、
0:55:22	これまで説明していたことから、ここまで時間かかっていたのはなぜかって、何を検討したのか。
0:55:30	それによって何を变えているのか。
0:55:33	作業としてはどういうふうに進むものなのかと。
0:55:37	ということがわかるようにしていただくってことだと思ってる、もうそれは昨日のヒアリングとかでもお話したと思うんですけど、
0:55:45	何なんですかね。
0:55:48	はい。日本原燃石田でございます。はい。技能お話いただいた話も含めて、おっしゃる通りだと思いますすみません新しいが、作った人間ではあるんですけど、
0:55:59	おっしゃっていたようにこれまでやってきたことを単純に書いているし、共通12でやろうと思ってることを単純に文字化してるだけになってます。
0:56:11	今おっしゃったように具体的な話をするわけじゃないので共通順位でどんなことをやろうかと思ってることを、個別に説明をされても、それがどうしたんだという話になるんだということだと思いますので、
0:56:24	21日に出す時まで、
0:56:28	何をやろうとしてこれまでとどういう部分は違うのか、かつ、
0:56:34	確かに2ヶ月前に閉じ込めでやりますと言ってから2ヶ月経ってまだ具体の説明ができてない状況なので、
0:56:41	それがなぜ時間がかかったのかという点も含めて整理をして、資料提示をさせていただきます。はい。
0:56:54	はい。規制庁、蘇武です。

0:56:57	そういう経緯なりやってることっていうのを明確にさせていただくのが本体の方で説明がされて、参考でつけるのか本体の中で、参考なのかな、図面なのか、
0:57:14	資料 1、資料 2 資料 3 のイメージと、
0:57:18	ということでこれまで提示をしていた内容から、下は、
0:57:23	てる部分とか工夫して作業してる部分というのが、明確にさせていただいたらいいかと思います。特に資料一位なり 2 なりで
0:57:35	参考でしたかね、別添だったか
0:57:39	出ていったところで全体像が見えるようにするだとか、
0:57:43	1 条文だけじゃなくて関連条文との関係っていうのをこういうふうを示してつなげていくというようなことは、
0:57:51	前回の、
0:57:52	最後まで、大枠としては説明されていたかとは思いますが、具体どういうふうにするのかっていうところの工夫の案。
0:58:03	までは話をされてなかったんじゃないかなと思うんで、
0:58:08	そのあたり、
0:58:10	どう説明していくかということが月曜日のページの資料の中で、見えてくれればいいんじゃないかなと思いますんで、
0:58:21	生煮えかもしれませんけど、
0:58:23	検討して手順をよろしく願います。
0:58:27	はい。弓削ニシダでございます。はい。承知いたしました。
0:58:34	規制庁不足です。
0:58:37	午前中、耐震演壇で全体の進捗状況なり、方針みたいなところを聞きましたけど、
0:58:46	介護でどう説明するのかっていうのを参考に
0:58:53	共通 12 の全体像等等、
0:58:58	直近でのモック数、
0:59:01	ということだけがちらっとこの紙資料だと書いてあるだけっていうふうになって、
0:59:08	メインタスクは耐震だったはずっていうのは、開けてないんですね。
0:59:14	ていうの進め方非ヤル、
0:59:18	資料とはいえですね。
0:59:20	どういう資料の作りこみしてんだってのがよくわかんないんですけど、どういう認識で作業されてます。

0:59:28	はい、日本インダでございます。はい。そうですね。すいません私の作った時の目線が、
0:59:37	グローブボックスの設計に、かつ、閉じ込めにかなり偏って整理をしたのが、最初のスタートが間違っただかなと思ってます。はい。先ほどお話しいただいた、
0:59:50	なぜ、いろんな工夫をしないといけないのかってところは閉じ込めって言いながらも、閉じ込めの設計を受けてやる耐震の設計っていうの、
1:00:01	話も絡めながら関連条文と説明をしていくところと繋がりをどう示していくかと、いうことも含めて、
1:00:12	工夫をしているというところが一番大きなところだと思うので、そういったところは、まずもって、資料上見えてないっていうところだと思います。
1:00:22	先ほどお話しした、なぜこんな時間がかかったのか、なぜここまでで、上手く結果が出てないのかということの、昨晚点として、ちゃんとピックアップをしてですね、
1:00:34	工夫苦労してるところ、工夫してるところっていうのが見えるように、
1:00:40	ということになれば耐震の話も含めてしないと話が繋がらないので、そこも含めて、21日までに整理をさせていただきます。
1:00:51	規制庁コサクです。すいません。私はもっとおつきな話をしていて、今の話はやってもらった方がいいと思うんですけど、耐震って言うのは地盤の1耐震ではなくて、1ポツの耐震の方の話をしていたんです。
1:01:09	失礼しました。はい。
1:01:11	近年のことでございます。この確かに参考2で審査会合での説明骨子というタイトルで、出すからには、その両方があってしかるべきでありましてちょっと、
1:01:23	資料としての構成として今一番の話が、全く何もなくて骨子という形でちょっとお出ししたのは、ちょっとすいません私どものちょっと前日がございました。
1:01:36	地盤については、もうパワーポイント等的なもので、1度ちょっとお示しをしたものアノを越しその中に、
1:01:47	等々ですね、今、全面的に直しておるところではありますし、午前中にも、今後の検討の進め方について、
1:01:57	いろいろと認識を確認させていただいたところでございますのでそういうところを踏まえて、今後ですね次回の会合資料案ですね、21日に、

1:02:11	我々として整理して1個はご提示したいというふうを考えてございます。ちょっとこの資料については失礼いたしました。以上でございます。
1:02:22	はい。規制庁コサクです。面談とヒアリングは明確に位置付けが違いますんで、混同して、
1:02:31	適当に対応しないでいただきたいと思いますし、ヒアリングで対応するものについては、介護の関係の話をしたイデであれば、ちゃんと一色。
1:02:42	についてどうするのかということがわかるように整理をしていただきたいと思います。もし部分的にしか説明ができないということであればその旨断り書きでも本文に書けばいいだけですので、
1:02:55	その点で誤解のないような資料作りということには、見つけていただければという。
1:03:02	それです耐震の方の、
1:03:06	ペンワー
1:03:08	午前中面談もありましたけど、2ページ目の2ポツが余りにもその直近のことしか書いてなくて、
1:03:16	今後の進め方って直近だけじゃなくて、スケジュール表で言えば6週間ぐらい書いていただいていますね、
1:03:28	最低限それぐらい介護後、次の会合まで何をどうしていくつもりなのかということぐらい、見えるようにしていただきたいかった。
1:03:38	なんですけど、
1:03:41	次回とかは、そのぐらいのスパンでは華Cは整理できるんですか。知念野本でございます。次回ちょっと。そうですね。
1:03:53	次回ですと、21日に定義させていただいた資料について、ご確認をいただいた行った後にもなりますので、何らかちょっとご提示するべく、対応したいと思います。
1:04:08	すいません衛藤ですね今確かおっしゃる通り、直近の次回会合までの頭しかちょっとなくてその先のビジョンっていうのがちょっと私の頭からちゃんと
1:04:21	書けていなかったというのが事実でございますんでそののところへと対応したいと思います。以上でございます。
1:04:28	規制庁ゴソクです。先週面談でもありましたけどSteeringチームというのは、スタッフینگ握っているっていうことであって、であれば、
1:04:38	先の先を見据えてということを考えなきゃいけないはずなので、
1:04:44	面談の方では3月さらにその先というような話でしたけど、こちらの方では当面、1ヶ月、1ヶ月半、

1:04:53	どう、どう進めていくつもりかっていうことをちゃんと整理していただきたいというふうに思います。よろしくお願いします。はい、野元でございます。承知いたしました。
1:05:07	はい規制庁不足ですと言いつつですねさらにもうちょっと短期でいうと、23日、ヒアリング後なので1回で言いましたけど、
1:05:17	この間の午後いっぱいやって、やりきれなかったっていうことだったと思うんですけど、本当にやれるつもりでいるんですか。しかも、月曜日定時で水曜日ということでこちら呼び込みがそんなにできない状態において、
1:05:33	どこまで詰め切れるもんなんだっていうのもよくわかんないんですけど。
1:05:38	そこは認識は合ってるんですかね。
1:05:42	しかもそのあとのヒアリングも入ってないっていうことですけど。
1:05:46	前の方でございます。おっしゃる通りこの前の状況を踏まえて話し足りるのかということなんですけども、前回時間を非常に要してしまってたあたり着かなかった。
1:06:00	さっきの反省として、そもそもの全体のところの整備の認識が我々、ちゃんと整理できていないというところに時間を要し、
1:06:13	他のであるからして、そのところの整理をしていけば後段の方ですねもう少し時間を取れたんじゃないかという反省を
1:06:24	踏まえまして
1:06:27	ここ、午後いっぱいできるだけご確認いただけるぐらいのところを目指さなくちゃいけないんだろうなという、反省でこれ半日に、
1:06:40	ひとまず置かせていただいたというところでございます。ただそれが坂瀬野地震でもってそういうこと言ってるのかということと言いますと、そうではないというところが、
1:06:52	ございましてさっきちょっと言い訳的に申し上げましたけれども、ここで少しはまらない時には24日に追加でちょっとお話をさせていただきたく話をさせていただけないかと。
1:07:02	いったように思っているところでございます元のあることで、申し訳ありません。
1:07:13	駄目ですよ。耐震建物セノクチアカイシサクライホデベッショズキウエマツつけるんですよ。そうすると多分、9月の4日までにやらなきゃいけないことを返していかなきゃいけないので、多分この後、28日の週も含めてヒアリングを入れていかないと、

1:07:27	終結しないですよ。だからそれを入れないといけないから、それをセットさせてもらいますって答えじゃないかなと思いますけど。
1:07:35	そうですね、今あって、県ノモトでございます。今、そうですね 23 日に入れさせていただいてそこから後があれですね 28 日提出 29 日のヒアリングを少し短時間入れてるだけなのでちょっと
1:07:49	もう少しスパンを短くちょっと申し込みさせていただかないとなかなか追いついていかないだろうなというところだと思いますちょっと医者で検討させてください。以上でございます。
1:08:03	規制庁補足です。今、
1:08:06	石原さんから言われた通りで、
1:08:10	コメント等返しが必要だと思いますし、さらに 2 日間で見れるわけではないので、本来資料ページから 1 週間は、
1:08:21	確認時間をとってヒアリングということでお話をしていますね。
1:08:26	耐震建物 08 については 1 週間でも足りないぐらいの分量が本来出てくるはずなので、そうだとすると、
1:08:35	大枠のコメントは、
1:08:39	2324 なりでやるにせよ、
1:08:42	28、20 分なり
1:08:46	より具体細かくわからないことなりっていうのは、聞くタイミングは設けて、その上でその際に、コメント買収ができるなどするとかですね。
1:08:56	というようなこともあってしかるべきだと思うんですよ。そのあたりワー進め方費
1:09:04	だけじゃなくてですね、ここにも話をして 2 段事務調整の中で話をして、セッティングの考えを整理をしていくということをやっただけならばと思いますんで、
1:09:16	おもむろに時間を短くして、
1:09:20	大丈夫ですみたいなことを言うのではなくて、ちゃんと進めてい。
1:09:24	いただければと思います。よろしくお願いいたします。
1:09:27	はい。県の方でございます。承知いたしました。
1:09:38	こっから規制庁側から確認ございますでしょうか。
1:09:47	なければ、
1:09:50	1 回 2、
1:09:53	はいと思います。
1:10:04	やりました。
1:10:08	原価振り返りお願いします。

1:10:12	はい。2 でございますまずう全体としてですね各 1 ポツ 1 ポツの話ですね。
1:10:22	3 ページでいろいろタスク並べてリンクを取ってますけどやはりまだ全体が書ききれてないところ、紐付けが弱いところ、インターとの関係が整理できてないところありますので、
1:10:33	幾つかって言われたSAと溢水等、S竜巻でもSAの話をどう、どこで整理していくのか、すでにできてるものを具現化していく話ですけども、
1:10:44	全体どこでどうやっていくのかを今一度これを整理をさせていただくということだと思います。あわせて、
1:10:51	その中でのスケジュール、前後関係も含めた全体の進め方というのも今一度整理をさせていただきたいと思います。
1:11:00	はい。あとす。
1:11:04	先日やって昨日かやった。
1:11:07	共通順位の本体の方あと竜巻含めて対応方針のリストを提示をさせていただいてヒアリングを、
1:11:17	設定をさせていただこうと思います。京都 12 関係は
1:11:24	現状ですと本日一応出すつもりで並行して調整をしてますので、あと竜巻の方はなるべく早く率が、7 日か何か含めて、調整をさせて提出をさせていただいて、
1:11:38	それぞれ火曜日、月曜日の午後、もしくは火曜日の午前かな、あと木曜日もありますけど日程を調整をさせていただきます。ヒアリングの
1:11:48	ということかと思います。はい。あとは、
1:11:53	この設工認とのインターフェースがあるSSSの方の間の関係も、今、全体枠で進めているもの、設工認との関係がもともとあったところがあるはずなので、
1:12:06	その関係をどう進めていくかというのを、23 日の面談の中で説明をさせていただけるように準備をします。
1:12:15	はい。
1:12:17	あと、溢水ですねこちらのタスクも今一度共通 12 に入る前に何を本来整理すべきかということを確認にさせていただいて、
1:12:30	そこにずれがあると、結局無駄なことをまたやって時間が業務にかかることになるのでそこまでやらせていただくということでそれも含めて、
1:12:40	24 日を多分考え直さないといけないよねと、以上がいきますっていう話。

1:12:46	私はそれも含めて考えなきゃいけないという気はしてますので、全体整理を、先ほどのそれぞれのタスクの整理の中でやらせていただきます。はい。
1:12:57	地盤関係ですけれどもまずここを今後の予定につきまして、その介護5のですね今日、少し中期的な、
1:13:08	その辺についてもきちんと戦略を考えて、見通しを次の進め方日でご提示をということで、いただいております。それから介護までの短期のスケジュールにつきまして、
1:13:20	この後提示する資料のご確認のタイミングというものをもう少しですね、投稿をきめ細かやカーといいますか、スパンをアノミズタってちょっと十分なご確認が、
1:13:34	いただけるようなスケジュールリングを今一度各定義させていただこうと思います。
1:13:40	それからあとちょっと本日の進め方、非常に次回会合の説明骨子というところでちょっと一番のところを、全く言及がなかったというのは趣旨と不親切だったということで、
1:13:52	失礼いたしました時間より寄付、気をつけたいと思います。以上でございます。
1:14:02	イセ会含めて全体を都市規制庁側から確認ございますでしょうか。
1:14:10	よろしければ、これで本日のヒアリングを終了したいと思います。
1:14:19	残ってしまう。